

2019(平成31・令和元)年度 弘済学園 インシデント・プロセス法を用いた 「公開事例検討会」 — 開催のご案内 —

＜開催主旨＞

障害児・者の福祉と教育のあり方が大きく変わり始め、さまざまな現場でさまざまな実践が蓄積されてきています。

「制度が変わり、現場の外枠が変わろうとする今だからこそ、日々の実践を真摯に振り返り、療育・支援・教育を内側から高めていきたい」。この思いは、今後も変わらぬ我々支援者の原点であろうと思います。

所属内外の広い視野から、多角的・実践的に療育・支援を検証するため、昨年度に引き続き、公開による事例検討会を開催します。参加される皆様と支援実践の事例を共有し、相互研修の場として活用させていただければ幸いです。

＜インシデント・プロセス法とは＞

弘済学園では従来のインシデント・プロセス法に独自のアレンジを加え、以下の5つの手順で進めています。

①事例提供者が簡単な資料をもとに事例を提示(5分)。②参加者が情報を収集(50分)。③参加者は収集した情報をもとに、「わたしが考えた」事例の問題点を発言(30分)。④参加者が「わたしならこうする」の自分なりの対応策を述べる(30分)。⑤参加者・事例提供者は検討会を通じて学んだことを述べる。この5段階を2時間に限定した中で行うものです。資料作成が容易で、参加者全員が積極的・主体的に関われ、自身の支援実践にも応用しやすいメリットがあります。そして実践経験やキャリアに関係なく、参加者自身が主体的に考え、発言できる、非常に有意義な研修のスタイルです。

＜ 2019年度 開催日程 ＞

第1回 7月 5日(金)

第2回 9月 6日(金)

第3回 11月 8日(金)

第4回 1月24日(金)

いずれも18:00～20:00

会場は「弘済学園」会議室です

＜参加申し込み方法＞

開催日の3週間前から参加申し込みを受け付けます。以下のいずれかの方法でお申し込み下さい。「ご所属」「参加される方のお名前」「連絡先」をお知らせください。参加者20名をもって締め切らせていただきます。参加費は無料です。

1. 電話	0463-77-3222
2. FAX	0463-77-3225
3. メール	hitoshi-harada@kousaikai.or.jp

＜事務局＞

神奈川県秦野市北矢名 1195-3

公益財団法人鉄道弘済会 弘済学園
福祉研究員 原田人志

皆様のご参加を心よりお待ちしております
